

福田 小百合 (ふくだ さゆり : FUKUDA Sayuri)

ライフデザイン総合学科

【職 名】 准教授

【最終学歴】 奈良女子大学大学院 人間文化研究科生活環境学専攻生活健康学コース博士前期修了

【学 位】 博士(学術)

【専門分野】 調理科学

【担当科目】 調理学、調理学実習Ⅰ・Ⅱ、ライフデザイン総合論、ライフデザイン総合演習、総合演習、栄養士演習、食育菜園演習、フードコーディネート演習、フードクリエイティブ実習、フード&ビューティ演習、フーズタイリング演習

【所属学会】 日本栄養改善学会、日本調理科学会

【研究課題】 ・共同:調理技術力向上の検討、京都府の家庭料理、多様な調理法に関する研究

【主な教育研究及び社会的活動】

(1) 著書:別冊うかたま伝え継ぐ日本の家庭料理シリーズ、共著、農文協(2017.11~)

(2) 論文:

- ・学生食堂における1年間の食教育の取り組みー2005年度から2010年度にかけての取り組みの効果ー、筆頭著者、京都文教短期大学研究紀要、第50集、pp.33-41(2012.3)
- ・Relationship between physique and food avoidance in infants: A study conducted in community setting in Japan、共著、The Journal of Medical Investigation、Vol.62(2015.2)
- ・Maternal Body Mass Index Correlates with the Neonatal Physique of Male Infants、筆頭著者、The Tohoku Journal of Experimental Medicine、Vol.237、pp.69-75(2015.9)
- ・High Maternal Age and Low Pre-Pregnancy Body Mass Index Correlate with Lower Birth Weight of Male Infants、筆頭著者、The Tohoku Journal of Experimental Medicine、pp.117-123(2017.2)
- ・包丁技術力向上のための教育方法の検討(第1報)、筆頭著者、京都文教短期大学研究紀要、第57集、pp.45-53(2019.3)
- ・Male infants born to older pregnant women are affected by maternal physique at the beginning of the pregnancy through birth until 18 months of age、筆頭著者、Journal of Nutritional Science and Vitaminology 65(2)、pp.123-131(2019.4)

(3) 研究ノート:京都府内の大学の学生食堂における食事と食情報の提供実態、共著、栄養学雑誌 79(5)、pp.293-301、(2021.10)

(4) 学会発表:

- ・Maternal leanness at the beginning of pregnancy affect the physique of Infants(Longitudinal study)、共同、ACN201512th Asian Congress of Nutrition、神奈川県(2015.5)
- ・京都府の家庭料理 地域の特徴ー地域の産業と料理との関連ー、共同、日本調理科学会2022年度大会、兵庫(2022.9)

(5) 社会的活動:宇治市健康づくり・食育推進協議会副会長(2019.5~)

(6) 教科書の作成:マスター調理学、共著、建帛社(2013.9)

【その他特記事項】(1) 研究費の獲得:

- ・平成30年度京都文教短期大学特別研究費助成「動作解析法を用いた包丁技術力向上のための教育方法の検討」、研究代表者(2018.4~2021.3)